

MONOBE TIMES

- 教育目標
- 心情豊かな人
 - 自ら学ぶ人
 - 勤労を尊ぶ人
 - よく考えて行動する人
 - 国際社会に貢献する人

〒321-4511 栃木県真岡市高田1838
 TEL 0285-75-0008
 HP <http://www.moka-tcg.ed.jp/monoijhsc/>
 ホームページで学校の様子を紹介しています
 ぜひご覧ください



真岡市立物部中学校
 学校だより
 令和3年度 第10号
 令和4年 2月発行

校長室から

SDGs 教育の推進（持続可能な社会の創り手を育む教育）

校長 石田 利雄

日差しも少しずつ暖かみを帯び始め、近づく春の足音が感じられる季節となりました。新型コロナウイルス感染症に関して、本県に出されています「まん延防止等重点措置」が、3月6日まで延長されました。新規感染者数の高止まり状態の中、引き続き感染防止に全力で取り組む必要があります。学校においても、油断することなく、生徒の健康・安全を最優先に考え、こまめな手洗いや手指の消毒、マスクの着用、3密の回避、ソーシャルディスタンスの確保、教室の換気等を徹底して参ります。

2015年の国連総会はSDGs(持続可能な開発目標)を採択し、2030年までの達成を目指しています。なお、SDGsの達成には、ESD(持続可能な開発のための教育)が重要な役割を担うと考えられています。栃木県教育委員会は、栃木県教育振興基本計画2025「とちぎ教育ビジョン」の基本施策9に「社会に参画する力を育む教育の充実」を掲げられました。これらのことを踏まえ、社会を形成する一員として必要な「判断力」や「実践力」等を育み、よりよい世界の構築に向けて、主体的に社会に参画する力の育成を目標としています。

本校は、学校経営方針の(5)地域とともにある学校づくりの推進に、SDGs教育の推進を掲げています。『物中SDGs』を合い言葉に、総合的な学習の時間で目標17の中から生徒自らが問題として捉えた内容の知識を身に付け、身近なところから取り組む学習活動を今年度は行ってきました。生徒は、課題の解決に向けた意識や主体的な態度が身に付けられてきました。この一年間のESDの成果を生かし、学習指導要領の教科等横断的な視点からSDGsに関わる様々な課題の解決に向けて、総合的に探究する学習活動を推進していきたいと考えています。

また、学校経営理念の『『地域貢献』『国際貢献』を合い言葉に、二宮尊徳先生の教えが今なお息づくふるさと物部を愛し、夢をもって、広く国際社会で活躍できる生徒を育成する』実現に向けて、学校と地域が連携し、体験的活動を通して地域の良さを知り、ふるさと物部への愛情や誇りを育めるような学習活動を組み入れていきたいと考えています。SDGs教育の推進（持続可能な社会の創り手を育む教育）は、学校教育だけでは成り立ちません。学校と家庭・地域が一層連携・協働して地域全体で、未来を切り拓いていく生徒たちの学びや成長を支えていく必要があると思います。どうぞ御協力お願いいたします。



※ 裏面に続きます

全校朝会 (Zoomにて) 2月18日

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、朝会を18日、Zoomにて実施しました。1月の朝会が諸事情で実施できなかったため、1、2月を合わせた講話となりました。内容は、2月4日予定の立志式が延期になったため、立志について講話を致しました。立志式が3月15日に延期されたことで、3年生が参加できないため、この日2年生に対して1、3年生の教室から祝福の拍手が送られました。



いじめ防止サミット (各学級で開催) 2月18日

今年度のいじめ防止サミットは、コロナ禍のため、学級ごとのサミット開催でした。「区別と差別」という内容で、事例に対する解決策を学級ごとに話し合い、最後はZoomにて情報を共有しました。

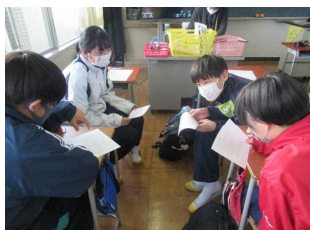


進行をする生徒会本部役員

「区別と差別」について学級ごとに話し合いをする生徒



話し合いの内容を発表する代表生徒



卒業式(3月9日)



立志式(3月15日)

来月3月9日(水)。第75回卒業式を迎えます。33名の生徒が、この物部中学校を巣立っていきます。3年間の締めくくりの年は、コロナ禍にあって、思うような活動ができなかったことも否めません。しかし、生徒たちの明るく、素直で、前向きな気持ちでたくさんの思い出を作ることができました。後輩たちに誇れる先輩の姿を見せられました。教職員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。立派な卒業式となることを期待しています。卒業生の皆さんありがとう。

立春の2月4日(金)に立志式の実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期することになったこと、深くお詫び申し上げます。2年生は、将来の夢や目標についての作文を作成するにあたり、「志」を新たにしていました。3月15日(火)の立志式では、生徒一人一人から「誓いの言葉」の発表がありますので、ご期待ください。生徒の願いが実現できるよう、教職員一同全力で支援に当たって参ります。

保護者・生徒アンケートの結果

12月に行った保護者・生徒を対象とした学校評価に関するアンケート調査の結果について、報告いたします。調査結果・御意見を生かし、今後の教育活動をさらに充実させていきたいと考えております。今後も御理解・御協力をお願いいたします。なお、アンケートの回答のうち、良好と考えられる(AとBの合計が80%を上回る)質問項目の番号に○印を、改善を要すると考えられる(CとDの合計が30%を上回る)質問項目には、△印を付けてあります。御参考としていただきたいと思います。

A…あてはまる B…ややあてはまる C…ややあてはまらない D…あてはまらない E…よくわからない

保護者アンケートの項目と内容		全保護者集計 (%)				
		A	B	C	D	E
(1)『楽しい学校』に関するもの						
①	子どもは、学校に楽しく通っている。	47.2	40.4	7.9	3.4	1.1
②	学校は、重点的に取り組むことについて、保護者会や各種たより・ホームページでわかりやすく説明している。	39.3	44.9	11.2	3.4	1.1
③	子どもは、いじめを許さない心を持っている。	61.8	31.5	4.5	2.2	0.0
④	学校は、保護者と協力してPTA活動に積極的に取り組んでいる。	50.6	39.3	3.4	3.4	3.4
(2)『確かな学力』に関するもの						
1	子どもは、授業内容が理解できている。	19.1	50.6	20.2	7.9	2.2
2	学校の授業をとおして、基礎・基本の学習内容が身についている。	21.3	47.2	18.0	7.9	5.6
3	学校の授業をとおして、じっくり考える態度が身についている。	15.7	48.3	19.1	10.1	6.7
△4	子どもは、自分から学習に取り組むことができる。	24.7	40.4	19.1	13.5	2.2
(3)『豊かな心』に関するもの						
①	子どもは、家族や友だちなど周囲の人に思いやりをもって接している。	50.6	43.8	2.2	2.2	1.1
②	子どもは、清掃や奉仕的活動を熱心に行う。	37.1	48.3	6.7	2.2	5.6
③	教師は、子どもに寄り添い、一人一人を大切にしている。	42.7	43.8	1.1	9.0	3.4
(4)『健やかな体』に関するもの						
△1	子どもは、運動が好きで、積極的に体力向上に取り組んでいる。	31.5	32.6	31.5	4.5	0.0
△2	子どもは、自分の健康管理や食生活についての意識が高い。	7.9	46.1	34.8	10.1	1.1
③	子どもは、交通安全に対する意識が高い。	31.5	56.2	4.5	2.2	5.6
④	子どもは、部活動に参加することで、人間性・人間関係構築力が高まっている。	46.6	39.8	6.8	4.5	2.3
(5)『生き方』に関するもの						
1	学校は、家庭・地域と連携したり、地域の要望に応えたりしている。	25.8	53.9	6.7	3.4	10.1
2	子どもは、ふるさとを愛し、地域に誇りを持っている。	21.3	51.7	15.7	2.2	9.0
3	子どもは、社会に目を向け、人のために生きる夢や志を持っている。	23.6	48.3	16.9	4.5	6.7

生徒アンケートの項目と内容		全生徒集計 (%)				
		A	B	C	D	E
①	自分は学校や学級に行くのが楽しい。	37.4	47.3	11.0	4.4	0.0
②	自分はいじめを許さない行動がとれる。	44.0	41.8	14.3	0.0	0.0
③	授業は楽しくわかりやすい。	19.8	63.7	14.3	2.2	0.0
④	自分は学習するときにじっくり考えることができる。	26.4	58.2	12.1	3.3	0.0
⑤	自分は家族や友だちに思いやりをもって接している。	53.8	39.6	6.6	0.0	0.0
⑥	先生は生徒の気持ちをよく理解し、一人一人を大切にしている。	41.8	45.1	7.7	5.5	0.0
7	自分の健康管理や正しい食生活を心がけている。	37.4	36.3	22.0	4.4	0.0
⑧	自分は交通安全に注意して生活している。	58.9	30.0	7.8	3.3	0.0
⑨	部活動をとおして、自分は成長している。	49.5	38.5	8.8	3.3	0.0
△10	自分は物部が好きで、地域に役立ちたいと思っている。	30.8	38.5	24.2	6.6	0.0

★考察と改善策

▼ 『(1)楽しい学校』『(3)豊かな心』の項目では、全学年80%以上の肯定的な回答を得ている。生徒の回答でも、85%以上が肯定的な回答である。しかし、2、3年生において昨年度の肯定的(A+B)回答と比較してみると、「(1)楽しい学校」の1で、2年生、+6.8、3年生、-0.4。(1)の2では、2年生-16.3、3年生、-12.2。(1)の3では、2年生、-4.9、3年生、-0.2。(1)の4では、2年生、-4.6、3年生、-9.1。各項目で、否定的な回答が増えている。コロナ禍が一時落ち着き(R3.12月時点)、学校生活の平常化が進むことで学校や友人関係への要望・期待が高まったことも要因と考えられる。生徒の日常生活の観察をより細やかにしながら、保護者との連携もこまめに取り組むことで改善を図りたい。

▼『(2)確かな学力』の項目では、1、3年生の保護者が、否定的な回答が多かった。特に(2)の3「考える態度」については、学校課題として取り組んでいる内容でもあり、今後、プロジェクト「知」を軸として、一層の改善を図りたい。学校としての生徒理解(課題設定の確かさ)と保護者の願いが一致していることは、日々の教育活動への自信となる。

▼『(4)健やかな体』の項目では、全学年で(4)の2で、子どもの健康管理や食生活についての意識の低さを保護者は指摘している。また、(4)の1「体力向上」では、2、3年生の保護者が大いに問題意識をもっていることがうかがえる。休日の過ごし方を基軸に子どもの体力向上を図っていききたい。特に、3年生は、昨年度比で全ての項目で、-10近く肯定的な回答が下がっている。部活動引退後の生活がその要因と考えられる。生徒の回答でも、健康管理に対する意識の低さがうかがえる。学級担任・養護教諭を中心に、生活リズムの見直し、改善を家庭と連携を取りながら取り組みたい。生徒は、交通ルールを守り、安全な生活を送る意識は定着している。

▼『(5)生き方』の項目では、(5)の1「連携・要望」で、概ね全学年で、肯定的な回答が75%を超えているものの、AからB評価への流れが見える。特に、3年生では、-13.9と気になる。よりきめ細やかな家庭・地域との連携を図っていききたい。コミュニティスクールの導入に向けての準備でも工夫していききたい。(5)の2「ふるさと」、3「社会、夢・志」では、2年生が肯定的な回答が84%、80%とそれぞれ高い指数を示している。一方1、3年生ではそれぞれ、約20%が否定的な回答をしている。生徒の回答でも、30.8%が否定的な回答であり、特に1、2年生が否定的な回答が高い。その中において3年生は、75%が肯定的な回答をしている。発達段階、進路決定を迎えて、自分の生き方、「ふるさと物部」への思いが高まっているのがうかがえる。今後も全職員で、キャリア教育、学校行事を通して、効果的な教育活動を推進していききたい。

〔その他の意見や要望等〕

▼このコロナ禍の中での中学校生活を終えようとしている3年間で、あっという間に受験を迎え落ち着いた気持ちで過ごす毎日です。昨年に続き桜乱祭を椅子に座りゆっくり見ることが出来て、小学校や幼稚園から一緒に過ごしてきた仲間との合唱を見聞きしながら、感激して泣けてしまいました。3年生ひとりひとりがそれぞれの個性と力を出し切る姿が、1、2年生に伝わった文化祭、運動会の1日でした。

▼先日の文化祭の取組には大変感動致しました。生徒全員が役割を持ち、1人1人が学校を支えている自覚が芽生えたのではないかと思います。ただ、生徒の自主性や自立心を促す一方で、教師の皆様にも、もう少しフォローをして頂きたかったと、子どもの話を聞いて感じました。

【回答】はい。学校行事がコロナ禍で縮小・中止される中、生徒主体で「新しい行事」「今だからできること」を短い時間で一生懸命に考えた行事となりました。行事のねらいや生徒主体の活動はよかったのですが、御指摘のように教職員のフォローが至らない点も出てしまいました。十分に検証し、今後の教育活動に生かしていききたいと思えます。今後とも、御理解・御協力と率直な御意見をいただければと思います。今回も貴重な御意見ありがとうございました。他にも同様の御意見・御指摘をいただきました。ありがとうございました。

▼いつもお世話になりありがとうございます。今年度はHPの更新が以前に比べてあまりないと感じます。学校行事なども少なく学校へ行く機会もあまりないため、学校の様子をHPに載せていただけるとありがたいです。(他、2件)

【回答】はい。学校の様子を地域、外部に発信することで、学校への理解や地域と学校との連携を深めていくために、様々な手段があります。その中でもHPの活用は有効的な手段です。御指摘のとおり今年度は昨年度と比較すると更新が少なくなっております。御心配をおかけします。今年度は、HPの更新に際して、生徒の個人情報保護の観点から、顔写真の掲載はいかがなものか? との御意見や小規模校、少人数の職員での(確実に身近になった)コロナ禍への対応、働き方改革の推進等で、御指摘のような始末になってしまった、ということもあります。HPの有効的な活用や地域・保護者の方の期待に応えられるよう心掛けていききたいと思えます。

▼生徒がしっかり挨拶が出来るので、とても素晴らしいと思えます。部活動や学校行事の中で各生徒が何かしら自信を持って生活出来るような中学校生活であれば良いと思えます。

【回答】はい。生徒の日常生活への御理解・好意的な御意見ありがとうございます。学校でも、生徒のもつ良さを伸ばし、これからの社会の多様性に対応できる資質を育めるよう取り組んでいききたいと思えます。よろしく申し上げます。

▼わかりにくい授業(教科)があるようです。

【回答】はい。どの教科においても、「楽しい」=「分かる」授業を推進しております。学業指導に全職員で取り組み、本校の重点目標の一つのプロジェクト「知」における「確かな学力を身に付けた生徒の育成」を目指していききたいと思えます。また、タブレットの活用など、ICT教育にも取り組んでいます。生徒も教師も勉強しながら、よりよい活用を進めていききたいと思えます。

▼早帰りが多いので、もう少し部活を増やしてほしい。(他、1名)

【回答】はい。学校評価アンケートでも部活動の教育効果については、保護者・生徒ともに感じていることと言えます。働き方改革の推進やコロナ禍による制限の中、少しでも活動を増やせるよう取り組みたいと思えます。

▼給食で嫌なものが出て一口は食べて欲しい。(食べさせて欲しい)

【回答】はい。保護者・生徒アンケートでも、健康・食生活に関する意識は低い傾向がここ数年続いております。学年学級、養護教諭、給食指導担当等で食育も実施しております。しかしながら、学校での指導は限られております。長期にわたったの食生活・生活リズムの改善等は、御家庭の御理解・実践なくしては困難な分野でもあります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

御協力ありがとうございました。